

大自然のログハウスで、家族みんなで楽しく子育て

松ケ原こども館の自慢は、おしゃれなログハウスの建物。館内の床はすべてフローリングで、温もりのある木製のおもちゃがいっぱい。知能と心の成長をもたらす「遊び」が家族で楽しめます。

屋外では、芝生の広場で思い切り走りまわったり、大型遊具で遊ぶことができます。お弁当を持ってきてランチルームで食べることもできます。

季節の行事のほか、田園のまち松ケ原ならではの田植え・稲刈り体験、市内外から遊びや子育ての先生を呼んでの講座など、1年を通して行事が盛りだくさん。地域の人たちの交流行事が多いのも特色です。

来館した子どもと家族が楽しく過ごせることはもちろん、家族同士やスタッフが成長の喜びや悩みを共有して一緒に子育てが楽しめるような雰囲気づくりを大切にしています。

松ケ原こども館



みんなで仲良く集合写真。行事などの日にはたくさんのボランティアスタッフが子どもたちを見守ります。

新しく入った木製すべり台は子どもたちに大人気です。



田園のまち松ケ原ならではの田植え体験。地元の方々の協力のもと、泥んこになりながら稲を植えます。

スタッフの鈴木さん（前列左）、江藤さん（前列右）、田代さん（後列左）、中野さん（後列中）、安葉さん（後列右）



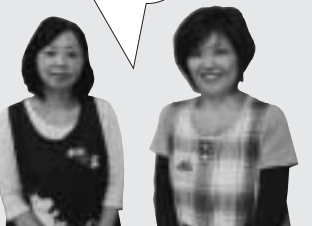
松ケ原こども館の開館日が週5日になりました

これまでの月曜日・水曜日・金曜日に加え、火曜日と土曜日も開館します。

より気軽にご利用いただけるようになりました。ぜひお子さんと一緒に遊びに来てください。

自然がいっぱいで、子どもが遊ぶのには良い環境です。ぜひ遊びに来てください。

育児でお悩みの方、子どもの遊び場が欲しい方、ママ友や子どもの友だちをつくりたい方など、いつでも気軽にお越しください。



スタッフの大崎さん（左）、佐々木さん（右）

0歳でも遊べるおもちゃやベビーベッドなども充実。乳児連れの方も安心して過ごすごことができます。



誕生日会をはじめ、行事はどれも大人気。毎回たくさんの親子が参加し楽しいひと時を過ごします。



※ 各施設については、次のページもご覧ください。

※ 行事などの予定については、各施設が毎月発行する行事カレンダーで確認してください。（行事カレンダーは、子育て支援施設のほか、福祉課などにもあります。）



子育てしてみたいまち♡おおたけ♡子育て支援情報③

子育て支援施設案内



市では、「大竹市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て世帯に対する支援を実施しています。このコーナーでは、現在行っているサービスや施設、団体などについて随時紹介していきます。

大きなどんぐりの木が目印の
アットホームな施設

子育て支援センター
どんぐりHOUSE

こじんまりとした家庭的な雰囲気のだんぐりHOUSEは、子どもとその家族が気軽に集い、遊び、みんなで楽しくおしゃべりをして交流できる施設です。子どもたちに人気のかわいい遊具や砂場があり、ミニ菜園では夏野菜の収穫やイモ掘りなどの体験もできます。

毎日行っているリズムあそびや絵本の読み聞かせ、毎月の楽しい行事も人気で、毎日のように遊びに来てくれる親子も。

「子育て中の皆さんが気軽に立ち寄り、ほっとできる場所にしたい」、「子育て家庭の悩みに寄り添い、アドバイスができる身近な相談相手であり理解者でありたい」というのがスタッフ共通の想いです。

毎月の誕生日会ではスタッフ手作りのカードや人形劇などで誕生日の子どもをお祝いします。

ミニ菜園でイモ掘り。大きなイモが獲れるかな？



どんぐりHOUSEの仲良し三人組。友だちづくりの場としても気軽に利用できます。



スタッフの間中さん（左）、上江さん（中）、北地さん（右）

親子で楽しく遊びながら、子育ての悩み・不安・喜びを共有しましょう。お待ちしております。

さかえ子育て支援センター

充実した設備と明るい笑顔で子育てをしっかりとサポート

5年前にオープンしたさかえ子育て支援センター。安全で過ごしやすい家庭的な雰囲気自慢で、毎日多くの子どもとその家族でにぎわっています。

ボールプールなどのおもちゃや絵本も充実しており、毎月の楽しい行事に加え、工芸や野菜の栽培など、普段なかなか体験できない行事も行っていきます。

保護者との信頼関係と、来館者が過剰にやさしい雰囲気づくりを大切にしながら、支援員みんなで子育てをサポートしますので、「一人ではなかなか足を踏み入れることができない」と思っている方も安心して利用できます。



利用は無料だよ♪
遊びに来てね!



松ヶ原こども館 ☎・FAX 578333

松ヶ原町445-2 (松ヶ原集会所横)

【運営主体】

NPO法人子育てハッピーネットほのぼのん

【開館日】

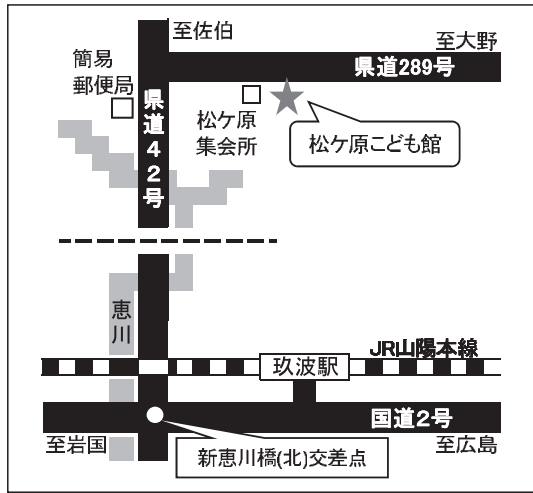
月曜日～水曜日・金曜日・土曜日
(祝日・お盆・年末年始を除く)

【開館時間】 10時～16時

【対象】

中学生までの児童・生徒とその家族(市外利用可)

【飲食】 可(ランチルーム・授乳室あり)



**子育て支援センター
どんぐりHOUSE**

☎540021

立戸一丁目8-5

(総合市民会館裏)

【運営主体】 大竹市

【開館日】 月曜日～金曜日

(祝日・年末年始を除く)

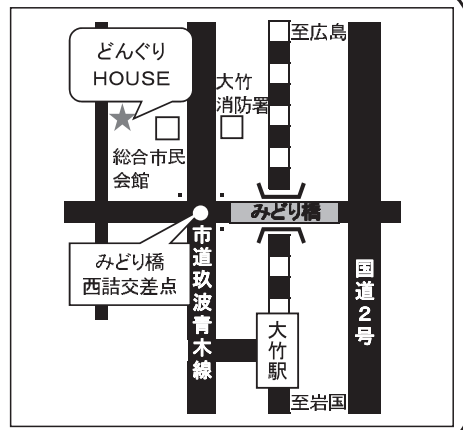
【開館時間】

10時～16時30分

【対象】

市内在住の乳幼児と保護者

【飲食】 飲み物・授乳可



さかえ子育て支援センター

☎599766

西栄三丁目12-25

(さかえ保育所横)

【運営主体】 社会福祉法人

ひまわり福祉会

【開館日】 月曜日～金曜日

(祝日・年末年始を除く)

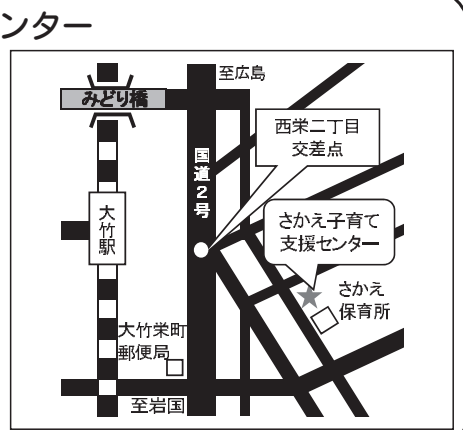
【開館時間】

10時～16時30分

【対象】

市内在住の乳幼児と保護者

【飲食】 飲み物・授乳可



**夏の松ヶ原こども館
イベント情報**

プールあそび

とき 7月15日(金)・20日(水)・22日(金)・
25日(月)・27日(水) 10時～12時/13時～15時

チビッコ保育士1日体験

子どもたちとふれあいながら、わくわく
お仕事体験をしましょう。

とき 7月25日(月)・27日(水)・29日(金)
9時30分～16時

対象 小学4～6年生の児童

定員 各日3人(申込順)

※各自で送迎をお願いします。

申し込み 7月20日(水)までに電話またはファクス(氏名、連絡先、年齢、参加希望日を記入)で松ヶ原こども館へ。

積木で遊ぼう

(要予約 7月29日(金)締め切り)

とき 8月1日(月) 10時～
積木や道具で遊みましょう。

29ページにはその他のイベントや予約方法がありますので、あわせてご覧ください。

子育てのアドバイス No.17

離乳食について

問い合わせ

子育て支援センター ☎540021

福祉課 ☎592148

質問 離乳食はいつ頃から始めていつ頃終わるのでしょうか?

アドバイス 授乳時間のリズムが安定し、大人が食べている姿を見て、食べたそうなしぐさをしたら、赤ちゃんの機嫌や健康状態の良いときに始めましょう。

5～6カ月頃(始める時期)

味付けのない、米がゆ、パンがゆ、つぶし野菜、とうふまたは白身魚のペーストなどを、1日1回授乳の前に(できれば午前中に)あたえましょう。

7～8カ月頃(離乳食中期)

モグモグとつぶせる固さ(とうふの固さ)の離乳食を、時間を決めて1日2回(午前と午後)あたえましょう。

9～10カ月頃(離乳食後期)

歯茎でつぶせる固さ(バナナの固さ)の離乳食を1日3回あたえ、母乳を一部育児用ミルク、またはフォローアップミルクに代えていきましょう。むら食いや遊び食べをすることがあるので、食事時間は30分で切り上げましょう。

12カ月～15カ月(幼児食まであと一歩)

奥歯が生えるまでは、大人より少し軟らかめの歯茎でかめる固さ、少し薄味にした離乳食を、一日3回(朝、昼、夕)あたえましょう。時間を決めてよく噛んで食べる習慣を身につけましょう。